

優秀賞

## 未知発見クエスト — 全国民研究者ゲーム

杼原 均（社会人：三重県）

研究や論文作成は大学や研究機関の専門家が行うものという印象が強く、多くの人にとって学問は身近ではありません。しかし自然界や日常には、まだ十分に調べられていない生き物や現象が数多く存在します。本ゲームは「未知の研究テーマを見つける楽しさ」を体験できる仕組みを通じて、子どもから大人まで誰もが研究に参加できる社会を目指します。

プレイヤーはまず昆虫、植物、鳥、キノコ、海の生物、星空など興味のある対象を選びます。ゲーム内データベースは、その対象に関する「研究が進んでいない分野」「観察データが不足している現象」「調査が必要な地域」などを提示し、研究が遅れているテーマほど「未知度」が高く設定されます。プレイヤーは観察・記録・写真撮影などのクエストに挑戦し、同じテーマに興味を持つ仲間と研究チームを組んで未調査エリアを協力して調査できます。新しい発見があるとゲーム内ニュースで紹介され、研究者レベルが上がります。

成果はゲーム内のサポート機能で「ミニ論文」としてまとめられ、全国のプレイヤーと共有されます。さらに毎年、優れた研究を表彰する「全国自由研究大会」を開催し、独創的な発見や社会的価値のある研究を評価します。

このゲームは、研究の入口を「未知を探す冒険」として楽しめるようにすることで学問の敷居を下げ、全国の市民が観察・調査・記録を行うことで膨大な知識が蓄積される未来を描きます。日本全体が知識を生み出す「知的生産国家」へと発展することを目指す、誰もが研究者として未知に挑戦できる夢のゲームです。